

- 20260123 1841～2000 市長と保護者との意見交換会 《大谷小中学校》
- 保護者 3 名参加
- 傍聴者 1 名

・大谷からなくなったら困る。

人数を考えず地理的に考えたときに外浦に 1 校ないと困る。移住や戻ってくる選択肢をなくすことになる。

保育園でもそう思う。小中高とずっと通い続けるのかと思うと・・・

⇒ 学校にいろんな機能を持たせることができないのかと思う。

・そういう取り組みした方がいい。外浦を選択するのがますます無くなる。

・外浦の未来を作る会で、そういう活動を始めている。託児とか。

・カナダでは、昔よりも子ども数が減っていて、企業が学校に部屋貸したり、子どもの施設が入っていたりしていいと思った。

・公立校として、特色のある学校とすることによって、外部からの注目を浴びると思う。

・大谷では西部のときから複式があって、複式の時代が長い。4 人になっても充実している。先生とも仲良くていい関係。

地域の方がかまってくれる。移住定住した人も、大谷の雰囲気がいいと。他の学校の子（保護者含め）大谷を体験してほしい。

・昔は学校は先生がいて、親子がいて学校だったが、今は学校があって子どもがいるから地域が元気だなと思う。

⇒ 外部の方がなにかというのもできるのかな。

・学校が拠点。公民館事業とか、地域の事とか、託児とか広い柔軟性で使用できれば。

・娘から聞く話だと、前も楽しかったけど、今はもっと楽しい。地域の人ともっと仲良くなっている。

単独で放課後子ども教室をやっている。

⇒ どこまで柔軟な対応できるか。

- ・移住の1つの決め手は学校。特色をつけて。

⇒ 大谷小中は特認校となっている。どこからでも通える。

全国的には不登校の特例校が多い。福島にいってきたが、もともとそういう不登校の子が多い。地元の子は戻っていない。
住まいが問題。

- ・保護者としては学校を残してほしい。後は児童生徒。

- ・三崎中とオンラインしているが、対面だと緊張すると言っている。

- ・移住を考えている家族が1組いるが、道路問題があると懸念されていた。

- ・統合するなら大谷に来てもらえば。

⇒ 学校の使い方がどこまで柔軟にできるのか。住まいが問題。

- ・学校の使い方の1つとして、保育もそうだが、デイケアも。

- ・もし統合したとして、小学校とかバスをだしていただける？

⇒ 教育なのでスクールバスをだします。今は珠洲バスに転換している。

- ・それなら、スクールバスで大谷にきてほしい。

- ・珠洲市にとっても1校でも2校でも特色があって、他からでも通いたいという学校が有った方がいいと思います。

⇒ 交通・住まいともリンクしますがいろいろと考えていきたい。